



2026 年度 中部学院 全国手話スピーチコンテスト

手話スピーチ部門

手話パフォーマンス部門

聴覚障がい者が社会の一員として共生できる社会の実現をめざし、手話言語の普及と聴覚障がい者の福祉と社会参加の促進を図ることを目的としています。

出場・観覧

無料

要申込

◎ 出場者・観覧者募集!!

2026.11/14 (土)

12:00▶16:00 (11:30 受付開始)

中部学院大学各務原キャンパス

岐阜県各務原市那加甥田町 30-1 (058-375-3600)

～メッセージ～

大会長：早瀬憲太郎氏



昨年の大会はおかげさまで過去最高の申込数でした。予選を勝ち抜いた出場者による本戦は非常にレベルが高く、全国大会にふさわしい豊かな表現の数々に目を奪われました。200 人を超える会場の雰囲気素晴らしく単なるコンテストを超えて共生社会の真の姿がそこにありました。

全国と銘打って 4 回目となるこの大会で、出場者の皆様、観客の皆様にお会いして一緒にこの雰囲気を味わうことを心から楽しみにしています。栄冠は誰の手に！?

講演

講師：今井 ミカ 氏

テーマ【尊重し合える社会を目指して
～ろう者として生きる映画監督の想い～】



●講師プロフィール

群馬県出身。第一言語は日本手話。2018 年『虹色の朝が来るまで』で劇場公開デビュー。『ジンジャーミルク』(21)で映文連アワード優秀賞、うえだ城下町映画祭大賞、TAMA NEW WAVE 特別賞、イギリス Fragments Festival2023 最優秀賞を受賞。22 年、映画・映像制作及びろう者芸能プロダクション「サンドプラス」を設立。東京国立博物館をはじめとする文化施設の映像制作を手掛ける。最新監督作『黄色い子』第 38 回東京国際映画祭「アジアの未来」部門に選出。

➡ 出場

一次審査しめくり：2026 年 9 月 30 日 (水)

- ① 申込フォームの入力
- ② スピーチ原稿の提出
(スピーチ部門のみ)
- ③ 自己 (グループ) 紹介
1 分程度の手話動画の提出

募集要領



➡ 観覧

しめくり：2026 年 10 月 30 日 (金)

以下のどちらかの方法にてお申し込みください。

観覧申込

- I. 右の QR コードよりフォーム入力
- II. メール・FAX・郵送
件名を「手話スピーチコンテスト」とし、本文に
①氏名②住所③電話・FAX 番号を記入



※受付完了の連絡はいたしませんので直接お越しください。

詳細は WEB サイトをご覧ください

<https://www.chubu-gu.ac.jp/event/signlanguage/>



中部学院大学

「全国手話スピーチコンテスト」係

〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘 2 丁目 1 番地

〔TEL〕 0575-24-2214 〔FAX〕0575-24-2246

〔Eメール〕 gakusei@chubu-gu.ac.jp

【主催】 中部学院大学・中部学院大学短期大学部

【共催】 中日新聞社・中日新聞社会事業団・一般社団法人岐阜県聴覚障害者協会

【後援】 手話を広める知事の会、全国手話言語市区長会、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会、岐阜県、岐阜県教育委員会、岐阜県聴覚障害者情報センター、一般財団法人岐阜県身体障害者福祉協会、岐阜県特別支援教育推進連盟、岐阜県手話サークル協議会、関市、各務原市、NHK 岐阜放送局